

記載例

表内へのデータは、白色欄のみ入力してください。
 (※) 色付きセルは変更不要です。ただし手書作成時は、7(3)(4)「対前年度減量値・率」が自動計算されませんので、記載してください。
 (※) 業者名等が多く、行不足の場合は、1行にまとめて記載してください。(その場合「、」(カンマ)等で業者名等を区切ってください。)

事業系一般廃棄物減量等計画書 ②

3. 廃棄物保管場所

区分	保管場所	保管場所面積(概算)
一般廃棄物	1階一般廃棄物置場	20.0 m ²
産業廃棄物	1階産業廃棄物置場	10.0 m ²
資源化可能物	1階資源物置場	20.0 m ²

4. 一般廃棄物の処理方法 (計画書①(1)~(3)の処分[回収]内容をここに記載。資源回収は下の6に記載)

収集運搬する一般廃棄物の種類	業者名	排出量(前年度実績概算)
紙類	〇〇収集業者	2.00 トン/年
厨芥類	〇〇収集業者	25.00 トン/年
紙類・厨芥類・その他燃やすごみ	〇〇収集業者	3.00 トン/年
		トン/年

前年度実績量(概算)を記載してください。今年度新規の回収契約等で前年度実績が無い場合は「未定」と記載してください。

・ ・ 種類ごとくれない又は場合は業者別に記載してください。

5. 産業廃棄物の処理方法 (計画書①の(4)~(9)の処分[回収]内容をここに記載)

収集運搬する産業廃棄物の種類	業者名	排出量(前年度実績概算)
空きびん・ガラス類	〇〇収集業者	2.50 トン/年
廃プラスチック類	〇〇収集業者	5.00 トン/年
不燃ごみ(粗大ごみ)	〇〇収集業者	7.00 トン/年
		トン/年

6. 資源回収業者 (計画書①の紙類、魚あら、空き缶、ペットボトル、油脂等をリサイクルしている場合はここに記載)

品目	業者名	回収量(前年度実績概算)
古紙・新聞紙・段ボール	〇〇〇紙業	102.00 トン/年
魚あら	〇〇魚あら回収業者	10.00 トン/年
空き缶	〇〇(自販機メーカー等)	

(1) 前年度(R5)の一廃の処分量(計画書①の(E)列の小計値)を記載してください。

(2) 今年度(R6)の一廃の処分量の計画又は見込値(計画書①の(B)列の小計値)を記載してください。

※ (1)(2)とも、資源化量(計画書①のC列・F列)や、産廃(計画書①の(4)~(9)行)は含みません。

※(3)(4)は自動計算されます。(手書き作成の時は記載してください。)

7. 一般廃棄物の減量目標

(1) 前年度の一廃処分量 [=計画書①の一廃小計(E)列]	30.00 トン/年
(2) 今年度の一廃処分見込量 [=計画書①の一廃小計(B)列]	25.00 トン/年
(3) 対前年度減量値 [上行(1) - 上行(2)]	5.00 トン/年
(4) 対前年度減量率 [上行(3) ÷ 上行(1) × 100]	16.67 %

作成した日付と、氏名を記載してください。
 (※) 押印は不要です。

本書類作成者氏名 令和 6 年 〇 月 〇 日

寝屋川 太郎